

脳出血に対する効果的な外科的治療の方法についての研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

脳出血（脳溢血）は脳梗塞に比べると少ない病気ですが、脳を大きく破壊してマヒや寝たきりなどの原因になります。マヒの増悪、寝たきりや死亡に至らないように、手術を行うことがありますが、どのような手術が最も効果があるのかについては、未だわかっていないことが多くあります。当院では、内視鏡を用いた患者さんの体に優しい手術も行っていますが、この手術法が患者さんの状態を以前より改善することができたのかどうかも、はっきりとしていません。この研究は脳出血に対する内視鏡手術の効果検証を目的としています。

脳出血に対する手術を行った患者の診療記録からデータを収集し、研究に利用します。診療を通じて得られた情報のみを使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2016年4月～2025年3月に当院で脳出血に対する手術を受けられた方

使用する試料・情報

年齢、性別、基礎疾患の有無、内服薬、出血部位、出血量、手術法、合併症、退院時・3ヵ月後 mRS など
使用開始予定日：2026年5月29日

研究予定期間

2026年5月29日～2027年3月31日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 脳神経外科 山城重雄

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 脳神経外科 山城重雄

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)